

日本バプテスト連盟 国外伝道ニュース

2022年3月15日
日本バプテスト連盟
宣教部 国外伝道室

■ 嶋田和幸宣教師・嶋田薫宣教師 カンボジア再渡航・任期更新について

嶋田和幸宣教師、嶋田薫宣教師は7月より定期帰国をしていましたが、2月15日にカンボジアに再渡航いたしました。両宣教師はこの間、研修と報告、教会奉仕、また薫宣教師の肩の治療の期間として過ごしましたが、薫宣教師の肩も生活に支障がないくらいまで回復しての再渡航となりました。皆様のお祈りに感謝いたします。日本同様コロナ感染下にあり、またカンボジア国内情勢も厳しくなりつつあります。両宣教師の働きと日々の生活が守られますようお祈りください。



また、2021年度第3回理事会で、両宣教師の任期更新決議されました。2022年4月より2023年3月末までの1年間の働きとなります。（任期更新の内容については、2月15日の全国放送をご確認ください。連盟ホームページにも掲載しています）

■ 伊藤世里江AMCの任期終了、5月21日[土]午後「I J C SとJ B Cの宣教協働を覚える会」(仮称)のお知らせ



伊藤世里江アジア・ミッション・コーディネーター（AMC）が3月1日～4月1日まで一時帰国をしています。伊藤AMCはこの3月末でAMCの働きを終えられます。この9年間、「和解のつとめ」に仕え、アジア、シンガポールと日本をつないでくださり、またインドネシア、カンボジアの宣教師のリトリートなどを担ってくださいました。お働きに心から感謝いたします。AMCはシンガポール国際日本語教会（I J C S）との宣教協働として立てられてきましたが、牧師をこの働きへと送り出し共に担って下さったI J C Sとの協働に感謝いたします。なお、伊藤先生は引き続きI J C S牧師として働かれます。

3月臨時理事会にて22年度からのI J C SとJ B Cの宣教協働を表した覚書が承認され、22年度から新しくI J C Sとの宣教協働が開始されます。5月21日午後にこれまでの9年間を感謝し、これからのI J C SとJ B Cの宣教協働を覚える時（オンライン）を予定しています。詳細は後日のお知らせとなりますが、ご予約いただければ幸いです。

■ 『聖書ヘブライ語辞書（タイ語版）』刊行のお知らせ

タイバプテスト連盟との宣教協働の働きとして19年度から計画しながら、パンデミックの影響もあり継続となっていた元タイ派遣宣教師・日高嘉彦先生（大秦野教会協力牧師）執筆・改訂による『聖書ヘブライ語辞書（タイ語版）』（タイ語―ヘブライ語）が完成し12月に再出版されました。この辞書は初版から語彙を増やし新しい研究成果を盛り込んで再編集されました。困難な状況が続く中、執筆者の日高先生、また、タイにおいて校正や印刷に関わってくださった方々のお働きに感謝いたします。著作権はタイバプテスト神学校（T B T S）にお届けし、今後はT B T Sが販売管理を担って下さいます。



今年度、人的派遣の働きとして日高氏をT B T Sの「ヘブライ語の詩編」オンライン授業に送り出していますが、この辞書が授業で用いられています。タイにおいて「タイ語―ヘブライ語」の辞書はこの辞書のみと聞いており、今後タイバプテスト神学校の神学教育およびタイの福音宣教のために広く用いられていくよう願っています。